

県と、諏訪信用金庫など県と地方創生連携協定を結ぶ県内の金融機関などは4日、長野市若里の信州科学技術総合振興センター（信州大学工学部内）で、IT・スモールビジネスをテーマにした全県規模の創業イベント「信州創業フェス」を初めて開く。県内外で活躍している起業家による基調講演などのほか、創業間もない事業者10社によるプレゼンテーション大会を行う。諏訪地方からは合同会社ジェーシーエム（岡谷市湖畔3、藤森宏紀代表）が参加する。

## 諏訪信金など

同フェスは、創業間もない事業者に投資家や事業者に向けた自らの事業内容やアイデアをプレゼンテーションし、ビジネス拡大の機会を提供することや、来場者に創業の魅力を

## IT・スモールビジネステーマ

# 4日初の「信州創業フェス」

## 長野 ジェーシーエム（岡谷）がプレゼン

伝え、「日本一創業しやすい県づくり」を進めることが狙い。基調講演やプレゼンテーション大会のほか、県内のコワーキングスペース（事務所スペースなどを共有しながら独立した仕事をする）の紹介など、創業に関する交流・情報交換の場も設ける。

基調講演は、日本最大級のクラウドソーシング「クラウドワークス」社長兼CEOの吉田浩一郎さんと、飯田市を拠点に女性起業家を応援する「South Heart」を設立して活動する森本ひとみさん。プレゼンテーション大会に参加するジェーシーエムは、介護システムのサポートなどを主な業務として2015年10月に設立。各種システムの開発、ネットワーク設計・導入などを手掛け、昨年6月には高齢者見守りシステムシリーズの販売を開始している。

（新保修二）